

## 平成22年度第2回北九州市立図書館協議会 会議録

### 1 会議名

平成22年度第2回北九州市立図書館協議会

### 2 議題

- (1) 平成21年度図書館事業結果報告について
- (2) 分館の愛称について
- (3) その他
  - 大型絵本等の貸出について
  - 返却フリーの状況について

### 3 開催日時

平成22年10月26日(火)  
14時00分～15時00分

### 4 開催場所

北九州市立中央図書館内 視聴覚センター第2会議室

### 5 出席者氏名

#### (1) 委員(会長他9名、欠席委員7名)

元北九州市立大学基盤教育センター情報教育部門長	棚次 奎介
北九州市学校図書館協議会副会長	勝山 優子
元福岡県立小倉高等学校校長	吉村 俊治
北九州市PTA協議会副会長	安永扶由美
北九州市AVEの会副会長	長谷川英代
北九州市社会教育委員	服部多恵子
北九州児童文化連盟理事	佐山 幸子
北九州市保育所連盟常任委員	中村 尋子
成人読書会「四季」副会長	高畠登美子
北九州青年会議所	前田 勇人

#### (2) 事務局(山口中央図書館長他8名)

中央図書館館長	山口 保夫
中央図書館副館長	坂本 敏彦

中央図書館庶務課長	紫垣 教幸
中央図書館奉仕課長	小石原善徳
中央図書館庶務課庶務係長	河野 吉彦
中央図書館庶務課資料係長	久保 博孝
中央図書館奉仕課奉仕係長	岡本 博昭
中央図書館庶務課庶務係	山本 清貴
教育委員会生涯学習課図書館建設担当係長	徳間 博郎

## 6 傍聴者

なし

## 7 会議次第

- (1) 中央図書館長挨拶
- (2) 議事(報告、質疑応答)

## 8 会議経過(発言内容要旨)

### (1) 平成21年度図書館事業結果報告について

資料『北九州市の図書館(年報)』に基づき、

- ① 図書館の開館日数、登録者数、貸出者数、貸出冊数
- ② ひまわり文庫、団体文庫の貸出者数、貸出冊数
- ③ 読書会の登録数、貸出冊数
- ④ その他団体貸出の貸出冊数
- ⑤ 行政区別の登録者数、登録率
- ⑥ レファレンスの件数
- ⑦ 相互貸借件数(市内、市外)
- ⑧ 図書資料複写サービス件数
- ⑨ 視聴覚資料館内視聴数(視聴覚センター)
- ⑩ 団体貸出用教材利用数(視聴覚センター)
- ⑪ 団体貸出用機材利用数(視聴覚センター)
- ⑫ 個人貸出利用状況の推移(経年変化)
- ⑬ 図書館行事(読書奨励等行事)
- ⑭ 図書館ボランティア事業  
**視聴覚センター行事**

を説明。

(委員)

図書館の行事の中で、中央図書館の読書会が21となっています。これは実施回数ですか。実施回数であれば、私たちは中央図書館で読書会を毎月1回行っていますが、私たち以外にも読書会を行っている団体があるのですか。

(事務局)

これは実施回数です。中央図書館では読書会四季と志徳読書会の2つ団体が活動されており、この2つの合計回数です。

(2) 分館の愛称について

(事務局)

「こどもと母のとしょかん」の名称変更について、今年の7月27日に名称変更についてご協議していただき、愛称の候補ということで「こどもとみんなのとしょかん」というご意見をいただきました。

今後、分館の利用者にアンケートを行い、利用者のご意見も伺いながら、検討を行なっていきたいと考えています。

3月に予定しています第3回の協議会中で、図書館協議会として答申をしていただければと思っています。

(3) その他

大型絵本等の貸出について

(事務局)

前回、協議会で質問がありました大型絵本等の貸出についてお答えします。

数年前ですが、リクエストされた絵本が自分の図書館にはないため、他の図書館へ借りに行ってくださいと案内した図書館があったということです。現在は市内の図書館で相互貸借を行っておりますので、希望する図書館で借りることができます。

ただし、例外として他の図書館から借りると取り寄せるまで時間がかかるため、すぐに借りたいといった場合には間に合いませんので、直接所蔵している図書館に借りに行ってくださいとお願いすることもあります。

また、貸出期間については、去年くらいまで貸出期間を3日間としている図書館がありましたが、その後取り扱いは改めています。

ただ、大型絵本は幼稚園などのイベントで使用されている場合が多いので、貸出日を事前に決めて予約を受付けることがあり、その貸出日までに返却していただくという条件で、3日間などの短期間の貸出を行うことはあります。

返却フリーの状況について

(事務局)

8月1日から市立図書館などで借りた本は全ての市立図書館、学術情報センターやムーブ図書室で返却できるよう制度を改めました。

ただし、市外の図書館から借りた本、ひまわり文庫で借りた本、大型絵本、大型紙芝居などが対象外となっています。

導入後の状況ですが、この制度を利用した返却本の冊数は、8月が約24,000冊で、9月は約26,000冊となっています。

貸出冊数が多い図書館や利便性がよい図書館で返却される傾向にあります。利用者の方から便利になったというご意見もいただいておりますので、この制度をさらに充実させていきたいと思っています。

(委員)

北九州市立大学の北方キャンパス図書館は返却フリーに入っていないのですか。

(事務局)

北九州市立大学の北方キャンパスは対象外です。返却フリーへの参加をお願いしましたが、参加を見送りたいということでした。市立図書館の本が返却されると大学図書館の業務量が増えることを心配されているのではないかと考えています。

(委員)

市民の利便性を考えるのであれば取入れるべきとは思いますが。

また、今度黒崎に新しく図書館ができますが、返却フリーの対象になりますか。

(事務局)

はい。対象になります。実施の時期については、図書館の完成した後、少し落ち着いてからと思っています。